

藤花便り 初夏号

令和3年初夏号
発行責任者 菊地 伸

～藤の花開花！～

100年前から毎年、繰り返し咲いてきたケアハウスの藤の花。今年も藤色と白色の香りを放つ癒やしの空間となりました。

藤の房たちと光のグラデーションが絶妙です。光が横から差し込み早朝は、藤の花がキラキラ光ります。強い日差しの際は、藤のカーテンの下に漏れる光が優しいですね。話題の「鬼滅の刃」では、藤の花は魂を寄せ付けませんが、ケアハウス藤花をきっと守ってくれらることでしよう。藤花の「藤のツル」はもはや大木ですから、地面には力強い根を張っています。所々、地面が盛り上がっていますから、足下には気をつけて、絶対に転んじやダメですよ！
それから、三密も避けてください(ね！)約束ですよ。
(施設長 菊地)



藤花便り復活！

感染対策を行ないながらコロナ禍の中、協力し合いながら頑張っって生活をおくっている藤花の皆様の生活を少しではありますが、一昨年程前より休刊していた広報誌を復活し、年3回程発行していきたいと思っております。(相談主任 松浦)

大規模修繕について



平成11年(1999年)の開設より20年以上が経過し、経年劣化による館内設備の不具合がみられ、特に給湯ボイラーからの漏水などから、今年度より館内の大規模修繕を行う運びとなりました。(4月～7月上旬頃まで) 給水給湯の配管工事、(4階大浴場の改修)、屋上防水工事(共用部の天井工事)、年々温暖化による猛暑時の熱中症予防対策(全室居室の冷房エアコン設置)を行う予定です。現在は工事の音や、入浴は(男女別・曜日毎)に1階テイクの浴室を夜間利用させて頂いたり、入居者の皆様にはご不便をおかけしながら、協力を頂いております。今年の夏、リニューアルした館内を皆様と楽しみに待ちたいと思います。

(相談主任 松浦)



～ご紹介いたします～

大室 希(おおむろ のぞみ)と申します。手箱リハビリテーションセンターから来ました。藤花の皆様と過ごさせていただきたく毎日大切にしたいこうと思っております。少しでも皆様の力になれるよう頑張ります！また、「宏友会のホームページ」へ藤花のブログ掲載もチャレンジ中です。藤花の皆様のご活動の様子を、少しずつですがほっこり感と載せてお伝えしていきたいと思っております。



(介護職員 菅野)

～園芸活動が始まります～

今年も畑の季節となりました！5月は野菜の苗植えや花のプランター作りもあり、なかなか忙しい月になります。10月までの間、カーテンに出て楽しんで頂けたらと思います。去年はさつま芋がたくさん採れました。今年も何ができるか今から楽しみです。太陽の陽をたくさん浴びて免疫力アップさせましょう！



～1階面談室ご紹介～

1階藤花玄関に面談室を製作しました！実は、菊地施設長の手作りなんです。作製期間はおよそ2ヶ月、時間外でコツコツと作業して下さいました。



利用に対して時間の制限などのお願い事がいくつかありますが、この面談室を有効に活用して頂ければ幸いです。事前に利用予約を受け付けております。太陽の陽をたくさん浴びて免疫力アップさせましょう！



(介護職員 菅野)

入居者年末アンケート実施の報告

このアンケート調査は、入居されている皆様の要望や意見を頂き、藤花の運営の指標とさせていただきます。皆様から上がった意見の一部をご紹介します。

～ご意見～

～定時サービスの買い物時間について～

Q. 買い物サービスの買い物時間をもう少し30分でも長いといい(西友)。

またイオンへ行きたい。

回答：イオンでのお買い物は食事を含んでいる為、現在は中止しています。感染予防の点から、支那として長時間の外出は現時点では難しく、西友の混み合わない時間帯で1時間が限度と考えています。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願い致します。変更がある時は改めてお知らせいたします。

～生活について～

Q. 麻雀、カラオケなどの藤花での楽しみが無い。

回答：予防をしながら出来ないかと思索していますが、良い案がまだ出ていません。皆さんに安全に楽しんでもらう為、もう少し周囲の情報を集めて検討したいと思っています。

Q. 人に会えないのが寂しいと感じる。

回答：ケアハウス藤花は30名の方がお住まいで、特等建物全体を合わせるで110名の方が生活されています。感染予防の為、以前のように室内での面会、お客を訪問する事はまだできませんが、藤花玄関での面会は可能です。(15分程度) ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

～懇談会・勉強会の二部制について～

Q. ・4階、5階と分けて行う事で、質問時間があまりとれないのが気になる。他の階の方の意見も聞く必要があると思う。

回答：懇談会の時間は、短時間で今後も進めていきます。道内の感染状況を確認しながら、ソーシャルスタンス、換気、消毒などに気を付け懇談会を開催して行きたいと思っています。時間内でできる限りの対応して頂きたいと思いますが、お話しできなかつた事などは直接職員までお声を掛けて頂きたいと思っております。

毎年、上記のような意見がたくさん出てきます。コロナウィルスによって生活が一変してしまいましたが、衣食住は私達が健康で暮らす為に欠かせないものです。コロナ禍だからこそ元気に快適な暮らしを継続したいと願っています。皆様へ頂いたご意見にしっかりと目を通し、出来る事から改善を行います。新たな試みなども検討して参ります。予算の都合上、建物の構造上改善が難しい点もありますが、次年度へ少しでも生かせたらと考えています。健康で安全に暮らして行けるようサポートして参ります。

